

ようこそともしび福祉会へ！ 4月1日入社式



令和7年度ともしび福祉会入社式が4月1日に執り行われ、ともしび保育園、福島ともしび苑、高槻ともしび苑、特養ともしびに新規入職者が加わりました。ともしび福祉会の職員として、先輩職員と共に地域の福祉増進に努めます。

— 理事長ご挨拶 —



新入職員の皆様、ご入職おめでとうございます。ともしび福祉会の一員として、毎日が敬老の日であり子どもの日であることを願い、心配りを忘れずに日々業務に励んでください。これからのますますのご活躍をお祈りしています！

— 辞令交付 —
気持ちを引き締まります！
それぞれの職場で力を発揮してください。



新入職員代表謝辞
ともしび保育園 仲本 葉里さん

職員インタビューコーナー

福祉の世界に入ったきっかけ

母国インドネシアの大学に通っていた時は歴史を学んでいたのですが、大学を卒業した後の自分のキャリアについて考えだした頃に、祖父母と過ごす時間が多かったこともあって介護の仕事に関心を持つようになりました。介護の仕事内容を少しずつ知っていくうちに、自分のキャリア形成にとっても役立つ仕事だと感じたことと、長く働ける上に資格取得のチャンスもあり、給料も良いことに魅力を感じ、介護の仕事をしよう、と決めました。インドネシアには、日本で働きたいと願う若者が多く、私もその1人でしたので、日本で介護の仕事をするために早速日本語と介護の勉強をはじめ、知識を習得して日本にきました。母は私が日本に行くことをとても寂しがりましたが、勉強中も応援してくれて、温かく送り出してもらえたことをとても感謝しています☆飛鳥ともしび苑グループホームには令和6年10月に入職し、先輩の指導を受けながら日々励んでいます。

実際に福祉の仕事に就いて

前職は淡路島の病院で介助業務をしていました。病院ですので、点滴を打たれている方やモニターを付けておられる方の介助も多く、今の勤務先であるグループホームとは全く雰囲気が違いました。それぞれ特徴があり、勉強になることは多いのですが、私にとっては、グループホームの方が多様な経験が積めると感じるの自分合っていると思います！入居者さんと一緒に食べて笑って、自分の家の様に思える瞬間もあり、やりがいに繋がっています。また、見玉管理者はじめ、先輩方はとても丁寧に優しく指導してくれますので、すごく働きやすい職場です。

やりたいこと

今年に入ってから、初詣や花見、回転寿司に行ったのですが、その度に入居者さんはとても楽しまれていました！次の楽しみとして、入居者さんと一緒にバーベキューをしたいな、と思っています。外でワイワイ食事を楽しみたいです。

大切にしていること

毎日気分良く過ごせれば良いですが、みんな人間ですのでそんな日ばかりではありません。介護は、人と人が向き合って関係を築き、お手伝いをする優しい仕事だと私は思っています。入居者さんの気分が乗らない時は時間や距離を少し置くといった工夫をするように、私自身も自分の気分に関わらずいつも入居者さんに優しく接していただけるよう自分で工夫をしています。



飛鳥ともしび苑 グループホーム
ムハンマド・シャーリザルさん

休日の過ごし方、ストレス対処

友人に会ったり、SNSに街の風景や神社の動画をアップロードすることが好きなので、時々難波や京都へ撮影しに出かけます！フォロワーさんの反応を見るのも楽しいですよ☆一緒にお出かける日本人の彼女が居たらもっといいですね！

ストレス対処は、母に電話をして話を聞いてもらうことと、友人とオンラインゲームを楽しんでスッキリすることです。

未来の自分

まず介護福祉士を取得することが目標です。あと、キャリア形成の為に他の高齢者施設も見てみたいという想いがありますので、勉強する機会があれば嬉しいです。将来的には母国インドネシアで日本語学校を創設することが夢なので、実現する為に日々励み続けたいと思っています！また、インドネシアには海外に行きたいと考えている人が多く、そういう人達の力になれるよう、起業したいです。日本での経験を、経営者として沢山伝えられる日が来たらいいな、と思っています。